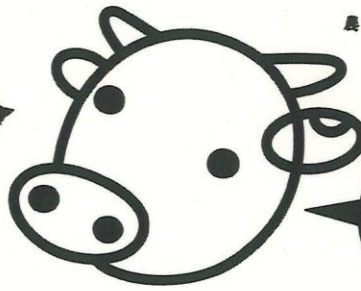




# 毛さんの声



農業ってあったかい。

NAGAI FARM NEWS  
Hello!

## 永井農場が日本農業賞の大賞に決定！

この度、全国農業協同組合中央会とNHK主催の「第40回日本農業賞」の個別経営の部において、永井農場が大賞に決定しました。この賞は農業経営に意欲的に取り組み、優れた功績を挙げた農家や団体を表彰するものです。全国198件の応募の中から、栄えある大賞に永井農場が選ばれました。

食料生産に対する強い熱意と、環境に優しい安心安全の農産物を生産し循環型農業を行ってきた事が受賞に繋がりました。また、農産物を加工したり、販売する6次産業への取り組みや、担い手の育成なども高い評価を受けました。

このような、長い歴史と権威ある賞に選ばれたのは、永井農場を長年支えて下さった皆様のおかげです。これからも皆さまに「よろこばれる」農業を目指して社員一同、努力してまいります。どうぞ、宜しくお願い致します。

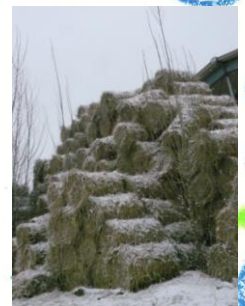
株式会社 永井農場  
代表取締役 永井 進

## 田んぼはゆったり冬休み・・・

農場には1月中旬にドカッと雪が降り、ようやく溶けたかと思えばまた雪が降る天気になってしまいました。毎年、今の時期は田んぼに残った稲ワラを回収する仕事があります。一度雪が降ってしまうと田んぼになかなか入れなくなってしまうので、運ぶ時は「それ行けっ」と、スタッフ総出で運んでいます。ワラを上手く車に積まなければならないので、スタッフの器用さが試される作業でもあります・・・。

他には書類整理や、お餅・揚げ餅などの加工作業等を行っています。作業の合間の休憩には、皆でストーブを囲みながら去年の反省や、今後の作業について話し合います。心も体もいつもよりゆとりがあるので会話が弾み、同時に茶菓子も進みます。

早く、暖かい春が来てほしいです。



永井農場の手づくり餅・あげもち好評販売中！地元の方にも大好評です！

## 農場日誌 — 緑の小指 —

去年の11月中旬、僕のオシリは筋肉痛でした。それは、中腰の体勢でニンニクのタネ植えをしていたからです。そして2月、そのニンニクは小指ほどの長さの芽を出しました。カクカクした一片のニンニクは、うっきょのようにマンマルに形を変えどんどん成長していきます。夏には、大きくなったニンニクが収穫できます。また、オシリが筋肉痛になりますが、とっても楽しみです。

最近、農場の昼メシに出荷できないはぶきのニンニクを使ったスープがよく出てきます。刻まれずそのまま出て来ることが多いです。とっても美味しいです。

ところで、皆さん知っていましたか？スペインでは、ニンニクの事を『アホ』と呼ぶらしいです。そして、ニンニクスープ料理の一種に『リバ・デ・アホ』と呼ばれている料理があります。知った時、僕はびっくりしました。



## 新スタッフ紹介

2月から、ジェラートショップに新しいスタッフが加わりました。長野県出身の市村彩弥さんです。早速、お店の事、ジェラートについて色々聞いてみました！

■何故、お店で働きたいと思ったのですか？

ジェラートが大好きだったからです！！それと、アットホームな雰囲気楽しく働けると思ったからです。

■お店ではどんな仕事をしていますか？また働き始めてどうですか？

ジェラートを作ったり、前日の仕込みをやっています。段取り良くやらなければならないので、アタフタ動き回っています。スタッフ同士の会話が楽しいので、いつも笑顔で働けます。

■これからの目標はなんですか？

教わった事1つ1つをしっかりと身につけ、おいしい！！と思うジェラートの味を覚えていくことです。



## 編集後記

雪かきが好きです。重労働ですが、道を切り開いていく感じが好きです。でも毎日雪が降り続いたら考えると怖くなります。豪雪地帯に住んでいる人は本当に大変だと思いました(日下)